

## 自然災害発生時における業務継続計画

法人名	カラフルリンク九条教室	種別	児童発達支援
代表者	清水 彩	管理者	森實 真理
所在地	大阪市西区九条南2丁目26-13 ロイヤルハイツ河田202	電話番号	06-6695-7852

## 目次

1. 総論	2
(1) 基本方針	2
(2) 推進体制	2
(3) リスクの把握	3
① ハザードマップなどの確認	3
② 被災想定	3
(4) 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し	4
① 研修・訓練の実施	4
② BCPの検証・見直し	4
2. 平常時の対応	5 - 6
必要品の備蓄	7
3. 緊急時の対応	8
(1) BCP発動基準	8
(2) 行動基準	8
(3) 対応体制	9
(4) 対応拠点	9
(5) 安否確認	1010
① 利用者の安否確認	10
② 職員の安否確認	10
(6) 施設内外での避難場所・避難方法	10
(7) 職員の管理(ケア)	11
① 休憩・宿泊場所	11
② 勤務シフト	11
(8) 復旧対応	12
① 破損個所の確認	12
② 業者連絡先一覧の整備	12
③ 情報発信(関係機関、地域、マスコミ等への説明・公表・取材対応)	12
4. 他施設との連携	12
(1) 連携体制の構築	12
① 連携先との協議	12
② 地域のネットワーク等の構築・参画	13
5. 通所系固有事項	14

# 1. 総論

## (1) 基本方針

### ①安全の確保と人命を守ることを最優先とする

当日、利用者や児童の安全確保を最優先とし、保護者が迎えに来た利用者や児童から順次引き渡しを行う。引き渡しが困難な場合には被害を把握して緊急対策を講じた段階で、必要に応じて事業所への宿泊あるいは避難所への避難など、安全な場所の確保に努める。

### ②人員・資機材の横断的調整

人員・資機材の確保や配分については法人内で定期的に調整を行う。

### ③関係機関との連携を図る

地域の一員として地域住民や周辺自治体との協議に努め、ボランティアの派遣・受入れ等、また救助品等の配分、供給に努める。

## (2) 推進体制

### 平常時の災害対策推進体制

主な役割	部署・役割	氏名
統括責任者	代表	清水 彩
BCP 推進責任者		森實 真理

### 災害対策本部体制（BCP を発動し事業継続を実施する体制）

主な役割	部署・役割	氏名
責任者（災害対策本部長）	代表	清水 彩
副責任者（災害対策本部長代理）		森實 真理

## (3) リスクの把握

### ①ハザードマップなどの確認

「ハザードマップ大阪市西区地域」・「地盤のゆれやすさ全国マップ」・「重ねるハザードマップ」を参照する。

### ②被災想定

〈被災例〉

想定震度：震度 7

水害 等：大災害を伴う水害等

建 物：建物倒壊はなし（一部損傷有り）

周辺地域：家屋の一部倒壊有り

通 信：電話・・・不通あるいは通話困難

携帯電話・・・不通（3日間）

PC インターネット・・・使用不可

携帯メール・・・使用不可  
 ライフライン：事業所周辺地域一帯 3 日間停止（電気・ガス・水道）  
 交通：混乱により翌日まで利用困難

【自施設で想定される影響】

	当日	2 日目	3 日目	4 日目	5 日目	6 日目	7 日目	8 日目
電力				復旧	→	→	→	→
ガス				復旧	→	→	→	→
飲料水	備蓄	→	→	→	→	→	→	→
生活用水	復旧	→	→	→	→	→	→	→
インターネット								復旧
携帯電話			復旧	→	→	→	→	→
メール								復旧

(4) 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し

①研修・訓練の実施

**訓練・・・年1回**  
 災害発生時の対処方法（非常対策マニュアルを参考にする）  
 初期消火活動  
 利用者の安否確認の方法  
 出入口の確保  
 安全な避難スペースの確保及び誘導の方法  
 応急手当の方法  
 緊急時、施設外への伝達方法の確認

**研修・・・年1回**  
 自然災害等に対する基礎知識や事業所の地震対策の習得

②BCPの検証・見直し

実際の避難訓練より改善点を見つけ、また災害対策委員会は職員から業務継続計画（BCP）について改善すべき事項について意見を聞くこととし、その内容を災害対策委員会の議論に反映する。

## 2. 平常時の安全対策・対応

確認項目	確認事項	備考	確認
建物	建築基準法を満たし、新耐震基準設計のもの		<input type="checkbox"/>
設備	転倒防止対策	転倒防止ベルトなど	<input type="checkbox"/>
棚・本棚	転倒防止対策	ボルトなどによる固定	<input type="checkbox"/>
消火器	設備点検		<input type="checkbox"/>
消防点検	基準回数の消防点検		<input type="checkbox"/>
水害対策			
浸水による危険性の確認	ハザードマップを年1回確認する。		<input type="checkbox"/>
外壁のひびわれ、欠損、ふくらみ	3ヶ月に1回点検を実施する。		<input type="checkbox"/>
暴風雨による危険性の確認	消防訓練の際に、確認する。		<input type="checkbox"/>
周囲に倒れそうな樹木、飛散しそうなものはないか	消防訓練の際に、確認する。		<input type="checkbox"/>
津波対策	大阪府より発表されている津波想定区域と避難場所の確認		<input type="checkbox"/>
電気が止まった場合の対策			
PC、スマホ	バッテリー充電器の用意・電池式充電器の活用		<input type="checkbox"/>
冷蔵庫・冷凍庫	夏場は暑さ対策として保冷剤等を常備		<input type="checkbox"/>
照明器具	懐中電灯・乾電池の用意・ろうそく		<input type="checkbox"/>
暖房機器	毛布・カイロ		<input type="checkbox"/>
水道が止まった場合			
飲料水	職員と利用者数×20×3日分の飲料水を確保し、保存期間に留意		<input type="checkbox"/>
生活水	簡易タンクに150貯水しておく。		<input type="checkbox"/>
衛生面の対策			
トイレ対策	1 簡易トイレ及び消臭固形剤を備蓄しておく。 2 電気。水道が止まった場合速やかに簡易トイレを所定の箇所に設置し、そちらを利用する。	簡易トイレ（利用者用・職員用それぞれ）・消臭固形剤・生理用品の備蓄	<input type="checkbox"/>

	<p>排泄物や使用済みのおむつなど、所定のごみ置き場へ保管する。</p> <p>汚物には、消臭固形剤を使用する。</p>		
汚物処理対策	<p>排泄物などはビニール袋に入れて消臭固形剤を使用して密閉し、利用者の出入りの無い空間へ衛生面に配慮して隔離、保管しておく。</p>		<input type="checkbox"/>
通信が麻痺した際の対策			
通信機器の把握	<p>PC, 固定電話・事業所用携帯電話・職員個人の携帯電話の台数を把握しておき、データ喪失に備えて最新データにバックアップを行う。重要書類は紙で保管する。</p>		<input type="checkbox"/>

## 必要品の備蓄

### 避難袋中身リスト

品名	個数	品名	個数
ラップ小	1個	懐中電灯	1個
ラップ大	1個	単3電池(懐中電灯用)	3本
紙皿	3枚	携帯トイレ	3個
箸	5膳	アルミブランケット	1枚
プラスチックコップ	5個	ミニカッター	1本
歯ブラシ	3本	ホイッスル	1個
マスク	3枚	予備袋(小銭入れ)	1枚
ボディタオル	1枚	レインポンチョ	1着
ポリ袋4.5リットル	3枚	2WAY ドライバー	1本
圧縮袋	1枚	綿棒	20本
エア枕	1個	サンダル	1足
ティッシュ	1袋	ラバー手袋	1個
給水バッグ5リットル	1個	布ガムテープ	1個

### 非常食(3日分)

スーパー保存水 (1.5L×2本)、  
アルファ米各100g (ドライカレー、山菜おこね、五目ごはん)、  
乾燥梅干し42g、  
保存用ファイバービスケット、  
缶入ミニクラッカー、  
ビスコ保存缶、  
きなこ餅

### 3. 緊急時の対応

#### (1) BCP発動基準

##### 【地震による発動基準】

大阪市周辺において、震度 7 以上の地震が発生し、被災状況や社会的混乱を総合的に勘案し、管理者が必要と判断した場合、管理者の指示により BCP を発動し、対策本部を設置する。

##### 【水害による発動基準】

- ・大雨警報（土砂災害）・洪水警報が発令されたとき。
- ・高潮注意報が発表されたとき。
- ・地震により津波注意報が発令されたとき。

また、管理者が不在の場合の代替者も決めておく。

管理者	代替者①	代替者②
清水 彩	森實 真理	上杉 幸代

#### (2) 行動基準

災害発生時の行動指針は下記の通りとする。

自身及び利用者の安全確保

二次災害への対策（火災や建物倒壊など）

地域との連携

情報発信

平常時) 日常点検 訓練を通し BCP の見直し  
情報交換 情報共有

直後) 命を守る行動  
(安全確保、避難)

当日) 二次災害対策  
(避難場所の確保等)

体制確保後) 通常営業・業務再開

完全復旧後) 評価・反省・見直し

### (3) 対応体制

<b>【防災活動隊】</b>	<b>隊長：清水</b> 災害応急対策の実施全般について一切の指揮を行う。
<b>【情報班】</b>	行政と連絡をとり、正確な情報の入手に努めるとともに適切な指示を仰ぎ、体調に報告し、利用者家族へ利用者の状況を連絡する。活動記録をとる。
<b>【消火班】</b>	地震の場合、発生直後直ちに火元の点検、発火の防止に万全を期すとともに発火の際には消火に努める。
<b>【応急物資班】</b>	食料、飲料水の確保に努め、飲料水等の配布を行う。
<b>【安全指導班】</b>	利用者の安全確認、施設設備の損傷を確認し報告する。体調の指示がある場合は利用者の避難誘導を行う。家族への引継ぎを行う。
<b>【救護班】</b>	負傷者の救出、応急手当及び病院などへの搬送を行う。
<b>【地域班】</b>	地域住民や近隣の福祉施設と共同した救護活動、ボランティア受け入れ体制の整備対応を行う。

### (4) 対応拠点

第1 候補場所	第2 候補場所	第3 候補場所
事務室 507 号室	202 号室	201 号室

(5) 安否確認（安全指導班）

①利用者の安否確認

<p><b>【安否確認ルール】</b> 災害発生時には電話・SNS 等にて利用者の安否確認を行う。サービス利用時に負傷者が発生した場合には応急処置を行い、必要な場合は掖済会病院へ搬送する。</p> <p><b>【医療機関への搬送方法】</b> 掖済会病院にて対応</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

②職員の安否確認

<p><b>【施設内】</b> 職員の安否確認は利用者の安否確認とあわせて行い、管理者に報告する。</p> <p><b>【自宅等】</b> 自宅等で被災した場合（自地域で震度 5 以上）は電話・SNS・災害伝言ダイヤルで事業所に自信の安否情報を報告する。報告内容については、自身・家族の安否や出勤の可否。</p>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(6) 施設内外での避難場所・避難方法（安全指導班）

**【施設内】**

	第 1 避難場所	第 2 避難場所
避難場所	マンション玄関スペース	507 号室
避難方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者がいる場合は、安全に留意しながら利用者の誘導を行う。</li><li>・避難場所を大声で周知しながら集合する。</li><li>・避難時は極力、靴を履く。</li><li>・利用者の車いすを押す担当者をあらかじめ決めておく。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者がいる場合は、安全に留意しながら利用者の誘導を行う。</li><li>・避難場所を大声で周知しながら集合する。</li><li>・避難時は極力、靴を履く。</li><li>・利用者の車いすを押す担当者をあらかじめ決めておく。</li></ul>

**【施設外】**

	第 1 避難場所	第 2 避難場所
避難場所	九条南小学校	イオン大阪ドームシティ
避難方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・避難時は靴を履く</li><li>・利用者がいる場合は、安全に留意しながら利用者の誘導を行う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・避難時は靴を履く</li><li>・利用者がいる場合は、安全に留意しながら利用者の誘導を行う。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難にあたっては事業所内に残されたものがないか、大声で確認しながら避難する。</li> <li>・避難時、災害バッグを忘れずに持ち出すこと。</li> <li>・車両での避難は肢体不自由者を優先する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難にあたっては事業所内に残されたものがないか、大声で確認しながら避難する。</li> <li>・避難時、災害バッグを忘れずに持ち出すこと。</li> <li>・車両での避難は肢体不自由者を優先する。</li> </ul>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(7) 職員の管理(ケア)

①休憩・宿泊場所

休憩場所	宿泊場所
507号室	507号室

②勤務シフト

【災害時の勤務シフト原則】		
	責任者	その他メンバー
A チーム	管理者	出勤状況で割り振る
B チーム	児発管	

(8) 復旧対応

①破損個所の確認

＜建物・設備の被害点検シート例＞

対象		状況 (いずれかに○)	対応事項/特記事項
建物・設備	躯体被害	重大／軽微／問題なし	
	電気・ガス	利用可能／利用不可	
	水道	利用可能／利用不可	
	電話	通話可能／通話不可	
	インターネット	利用可能／利用不可	
	送迎者	利用可能／利用不可	
(フロア単位) 建物・設備	ガラス	破損・飛散／破損なし	
	キャビネット	転倒あり／転倒なし	
	天井	落下あり／被害なし	
	床面	破損あり／被害なし	
	壁面	破損あり／被害なし	
	照明	破損・落下あり／被害なし	
	・・・		

②業者連絡先一覧の整備

業者名	連絡先	業務内容
ロイヤルハイツ河田大家	080-5301-9859	建物全般・管理
赤松建設株式会社	072-921-6113	屋内設備点検・修理

③情報発信（関係機関、地域、マスコミ等への説明・公表・取材対応）

情報発信にあたっては、法人全体の会議を踏まえて行う。  
発表は、利用者及び職員のプライバシーに配慮する。

## 4. 他施設との連携

(1) 連携体制の構築

①連携先との協議

- ・ 児童発達支援 南堀江みつばち(大阪市西区南堀江 2-13-25 オザキビル 1階)  
06-6541-0328
- ・ 双方の経営者(管理者もしくは担当者)が自然災害発生時にどのような対応をするべきか確認する。

②地域のネットワーク等の構築・参画

【連携関係のある施設・法人】

施設・法人名	連絡先	連携内容
大阪市西区役所	06-6532-9986	自治体
南堀江みつばち	06-6541-0328	他事業所

【連携関係のある医療機関（協力医療機関等）】

医療機関名	連絡先	連携内容
掖済会病院	06-6581-2881	総合病院

【連携関係のある社協・行政・自治会等】

名称	連絡先	連携内容
大阪市西区役所	06-6532-9986	自治体

## 5. 通所系・固有事項

### 【平時からの対応】

- ・サービス提供中に被災した場合に備え、緊急連絡先の把握にあたっては、複数の連絡先や連絡手段（固定電話、携帯電話、メール等）を把握しておく。
- ・平常時から、地域の避難場所や避難方法に関する情報に留意し、地域の関係機関（行政、自治会、事業所団体等）と良好な関係を作るよう工夫する。

### 【災害が予想される場合の対応】

- ・台風などで甚大な被害や帰宅困難な状況が予想される場合においては、サービスの休止・縮小を余儀なくされることを想定して、あらかじめその基準を定めておくとともに、利用者やその家族にも説明する。

### 【災害発生時の対応】

- ・サービス提供を長期間休止する場合は、必要に応じて、他事業所のサービス等への変更を検討する。
- ・利用中に被災した場合は、利用者の安否確認後、あらかじめ把握している緊急連絡先を活用し、利用者家族への安否状況の連絡を行う。利用者の安全確保や家族への連絡状況を踏まえ、順次利用者の帰宅を支援する。その際、送迎者の利用が困難な場合も考慮して、手段を検討する。帰宅にあたって、可能であれば利用者家族の協力も得る。

附則 このBCP（業務継続計画）は、令和5年1月1日から施行する。



職員の安否確認シート

職員氏名	安否確認	自宅の状況	家族の安否	出勤可否
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )
	無事・死亡 負傷・不明	全壊・半壊 問題無し	無事・死傷有 備考( )	可能・不可能 備考( )

